

奥卯辰山健民公園の平成18年度管理状況

施設所管課	石川県県央土木総合事務所
指定管理者	(株)岸グリーンサービス 代表者 岸 省三
指定期間	平成18年4月1日～平成19年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	施設の使用受付、案内等の接遇向上 ・従業員に対し、受付マナー講習会、接客講習会を実施 利用者の苦情・意見の把握・対応 ・職員による利用者要望の聞き取り、管理への反映 ・アンケート箱を設置し、意見・要望の把握(延679件) ・要望等への回答を施設内等に掲示し、対応状況を公開 その他特記事項 ・施設利用マップ、ハザードマップを作成・周知
利用の促進に関する業務	自主事業の企画・実施 ・はだしの王国開催(参加人数5,500人) ・オープンカフェ(利用者数2,334人) ・パークゴルフ場設置など(参加者数7,862人) 施設の情報提供、広報、広告 ・ホームページ開設 周辺地域、関係機関との連携の強化 ・地元町会、パークゴルフ関係団体等と協議会を開催
使用の許可に関する業務	使用許可、使用料の徴収、納入(デイヤンプ、フィールドアスレック) ・使用許可の件数((2)参照) ・使用料の収入実績((3)参照)
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	樹木・芝生管理：年間工程表に基づき作業を実施 清掃：センターハウス、トイレ、園路等を1回/日実施 保守点検：ローラースライダー1回/日、安全柵1回/月ほか 警備：園内は2回/日、夜間機械警備(センターハウス) 小規模修繕：フィールドアスレック、水道設備、バーベキュー炉ほか
(その他知事が必要と認める業務)	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 ・緊急時対応マニュアルの策定、普通救命講習を実施 個人情報の管理状況：個人情報保護職員研修を実施

(2) 施設の利用状況

利用指標((設定している場合)利用人数、稼働率などの数値目標)

指標	H17年度 (参考)	H18年度	前年度比	増減理由
公園利用者数(人)	88,000	114,000	129.5%	イベント開催、冬季好天

使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
該当なし			

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
ディキャンプ	1,136 千円	0	

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	51,000	人件費	12,720
利用料収入	1,136	光熱水費	2,966
自主事業収入	3,754	修繕費	1,470
		植栽管理費	17,650
		その他	20,950
合計	55,890	合計	55,756
収支差額	134		

(5) その他、県が必要と認める事項(管理の実態を把握するために必要な事項)

利用者アンケート結果、評価、苦情、要望

年月	内容	対応
平成 18 年 4 月	案内図・チラシが解りにくい	苦情を受け速やかに情報を追加
平成 18 年 12 月	冬期間のパークゴルフ営業継続要望	少雪に伴い営業を継続
アンケート結果	「楽しかった」と評価：66% 清掃の程度「良い」と評価：67%	

事故、故障等

年月	内容	対応
	事故発生なし	

その他報告事項など

- ・窓口での現金の受け渡しに不備が生じないように、券売機を導入。
- ・県央土木総合事務所主催の里山ワーキングホリデイの開催協力。

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見(工夫、改善点)
サービスの維持・向上に向けた取り組みが行われているか。	A	・意見箱の設置やアンケートの実施により利用者の声をサービスの質向上につなげる取り組みや、接客教育による公園のイメージアップに取り組んでいる。
利用促進に向けた取り組みが行われているか。	A	・ホームページによる情報発信、自主事業として新たなニュースポーツ施設の設置、公園の特性を活かしたイベントの開催など積極的取り組みを評価。
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	A	・本公園の特徴である芝生管理は、専門的ノウハウが遺憾なく発揮され、大きく改善している。
緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	B	・非常時の連絡体制やマニュアルが定められているが、非常時訓練等により、さらに実効性を高める必要がある。
適切な管理運営を行う組織・体制か。	B	・専門とする芝生管理以外の緑地についても、より充実した管理体制に期待する。
その他、必要と認める事項(例:苦情処理、個人情報保護)	B	・利用者からの苦情への対応、個人情報保護は、概ね適正。
総合評価	A	・公園管理者としての意識が高く、効率的・効果的な管理に取り組んでいる。接客対応も向上しており、公園の特性を活かす管理運営がなされている。

評価基準

- A (優): 従前の管理水準や仕様書等に定める水準を上回っている
- B (良): 従前の管理水準や仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C (可): 従前の管理水準や仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D (不可): 従前の管理水準や仕様書等に定める水準を下回っている

総合評価

- A (優): 適正であり、優れた実績をあげている
- B (良): 適正である
- C (可): 概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D (不可): 改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

<ul style="list-style-type: none"> ・目の届きにくい公園外周区域についても適切に管理することを期待する。 ・公園運営協議会が設立され、地域住民、ボランティアとの協働による効率的な公園管理に取り組むことが期待される。 ・自主事業等の経費最小化を図りながら、さらに人を呼び込む企画運営に期待する。
--

